

- 都市内の交通課題を解決するため、1号環状線や11号池田線などの放射路線の整備からはじまった阪神高速道路。現在、総延長の約4割にあたる路線が開通から40年を超えている
- 現在、大阪都市再生環状道路など、関西経済発展に不可欠な広域ネットワークの整備に努めているところであり、2020年3月の大和川線全線開通など着実に進展しているところ
- 100年先も安全・安心・快適にご利用いただくため、新たなネットワークを活用しつつ、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト（大規模更新・修繕事業）」を推進



■ 29年以下(破線は建設中路線) ■ 30～39年 ■ 40年以上

(2022年3月末時点)

○大規模更新事業 6 箇所のうち、3号神戸線湊川付近、14号松原線喜連瓜破付近及び15号堺線湊町付近の3箇所では施工中

○過去の車線拡幅工事で設置した縦目地（継ぎ目）が原因で損傷及び異常音が生じている16号大阪港線（西行）阿波座付近において、縦目地を撤去する大規模修繕工事を実施中

事業箇所と主な進捗状況

3号神戸線 湊川



新設橋脚梁架設

- 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚を7基設置する工事を実施中
- 2基は橋脚梁架設完了

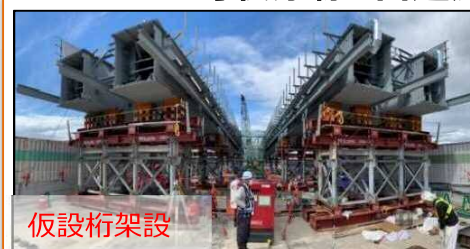
15号堺線 湊町 (1972年開通)



掘削状況

- 先行施工分（全9基の鋼製基礎のうち3基を対象）のうち1基は路面覆工完了し掘削工に着手
- 2022年10月より既設保護コンクリート撤去中
- 残り2基については土留工及び路面覆工実施中

14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)

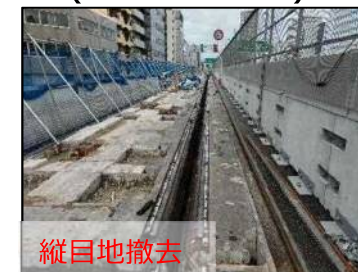


仮設桁架設

- 2022年6月より松原線の一部区間にて上下線通行止めをし、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施中
- 撤去のための仮設桁を架設中



16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



縦目地撤去

- 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るため、中央大通（四つ橋筋～なにわ筋間）にて、梁拡幅等の工事を実施中
- 2022年6月より高速上車線規制により高欄・床版撤去中

14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（1）～通行止め工事概要～



○14号松原線喜連瓜破付近で長居公園通・瓜破交差点をまたぐ橋梁の架替え工事を実施しております

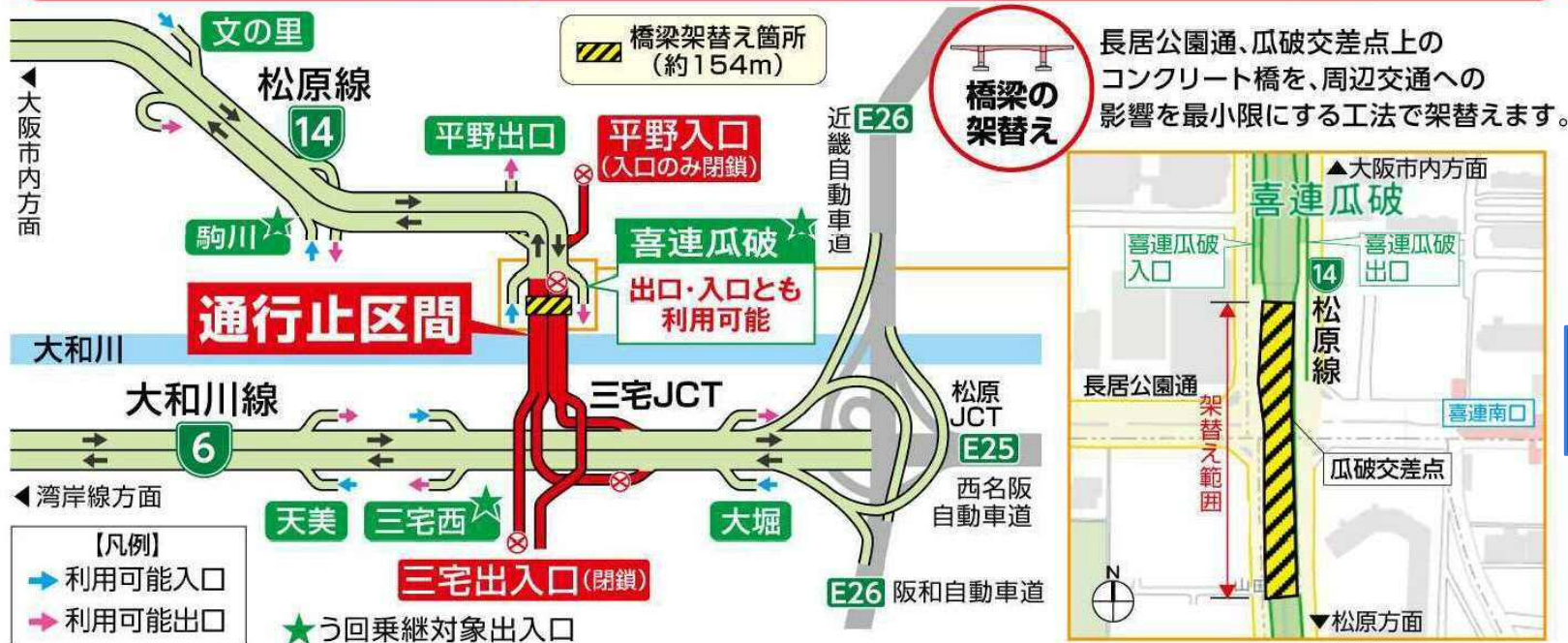
終日通行止

2022年6月1日水 AM4:00

2025年3月末(予定) 約3年間

14 松原線

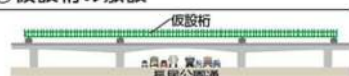
喜連瓜破 **上下線** 三宅



詳しくは
特設サイト
をご覧ください

< 施工ステップ >

① 仮設桁の敷設



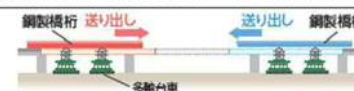
② 既設コンクリート橋梁の撤去



③ 鋼製橋脚の架設 (夜間)



④ 鋼製橋桁 (側径間) の架設 (夜間)



⑤ 鋼製橋桁 (中央径間) の架設 (夜間)



14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（2）～高速道路の交通状況～



○14号松原線の一部通行止めの前後で、淀川断面において以下の通り交通量が変動。

- ① 3号神戸線…西行 -2,161台、東行 -409台
- ② 5号湾岸線…西行 +604台、東行 +726台

■ 交通量の変化 <通行止前（2021年12月2日）vs 通行止後（2022年11月15日）>

